

発 言 通 告 書 要 旨

(1 枚目 / 全 3 枚)

氏 名 林 直 史

	発言番号		発言事項及び発言要旨	備 考
1	(1)		<p>加賀市病院事業使用料及び手数料条例の一部改正について 初診料を大幅に増額するに至った経緯や目的について</p> <p>加賀市医療センターが、「紹介受診重点医療機関」の指定を受けたことに伴い、「初診時選定療養費」の増額及び「再診時選定療養費」を追加する議案が提案された。内容は、紹介状なしで加賀市医療センターを受診した場合の初診料を、現行の1,650円から7,700円とする。また、加賀市医療センターが地域の医療機関を紹介したのに（逆紹介）、本人の希望で加賀市医療センターを受診した場合、3,300円を徴収する、というものである。</p> <p>利用者からは、事実上の外来患者の締め出しではないか、との不安や不満の声も聞かれる。そこで、初診料を大幅に増額するに至った経緯や目的などについて問う。</p>	
	(2)		<p>既存の外来患者や救急患者などへの対応について</p> <p>この改正は、来年2月1日から施行となっている。しかし、施行に当たっては、利用者に対する丁寧な説明と十分な理解が必要である。また、激変緩和という意味からも、既存の外来患者に対しては特段の配慮が必要であると考えます。</p> <p>そこで、既に加賀市医療センターを受診している「外来患者」への対応はどのようになるのか。</p> <p>また、やむを得ない状況で来られる「救急患者」などに対しては、どのような対応となるのか。</p>	
2	(1)		<p>HPV（子宮頸がん）ワクチンについて 積極的勧奨再開後における本市の接種状況について</p> <p>令和4年度からHPVワクチンの定期接種対象者への積極的勧奨が再開された。また、積極的勧奨を差し控えていた期間に対象年齢を過ぎてしまった女性に対してもキャッチアップ接種制度が開始された。本市でも対象者への個別通知による勧奨を行うなどにより、HPVワクチンに関する関心が高まっていると感じている。</p> <p>そこで現在、積極的勧奨が再開され1年半ほど経過したが、本市におけるHPVワクチンの接種率はどのようになっているのか。定期接種とキャッチアップ接種それぞれについて示せ。</p>	

発 言 通 告 書 要 旨 (2 枚目 / 全 3 枚)

氏 名 林 直 史

発言番号		発言事項及び発言要旨	備 考
	(2)	<p>キャッチアップ接種対象者等への対応について</p> <p>このキャッチアップ接種は、令和6年度末までの3年間の時限措置となっており、期間内に3回接種を完了するためには、遅くとも来年9月末までには1回目の接種を開始する必要がある。さらに来年度は、定期接種の高校1年生も接種期限を迎える年となる。つまり、高校1年生から27歳を迎える学年の女性にとっては、来年度が最後の接種機会となる。</p> <p>この年代の未接種の女性全員に対し「接種期間の終了」や、「3回接種を完了させるための最終期限が9月末であること」などを、改めて知らせるべきと考えるが、所見を問う。</p>	
3		<p>带状疱疹ワクチン接種費用の助成について</p> <p>コロナ禍によるストレスなどを背景に、带状疱疹の患者の増加が懸念されている。带状疱疹の予防にはワクチン接種が有効である。しかし、接種費用が高額であることから接種を断念する方も多く、接種費用の助成を望む声が以前に増して多く耳に入る。</p> <p>昨年の9月定例会での質問に対し、「対応を検討したい」との答弁を得ているが、改めて带状疱疹ワクチンの接種費用の助成について、所見を問う。</p>	
4		<p>北陸新幹線金沢敦賀間開業に伴う通勤・通学定期の購入補助について</p> <p>本市では、来春の北陸新幹線金沢敦賀間開業に大きな期待が寄せられている。一方で、特急列車を利用して金沢市などに通勤している方からは、「定期代が大幅に高くなりそうで喜んでばかりもいられない」との声も聞く。小松市では、北陸新幹線での通勤、通学に対し定期購入補助を行うそうである。本市においても何らかの対応が必要と考える。</p> <p>そこで、例として加賀温泉駅から金沢駅までの特急料金と新幹線運賃ではどのくらい違うのか。</p> <p>また、定期券の料金としては一か月当たり、いくらくらい高くなるのか。</p> <p>さらに、北陸新幹線利用促進の観点からも、本市としても定期購入に対する補助制度は必要と考えるが、所見を問う。</p>	

発 言 通 告 書 要 旨 (3枚目/全3枚)

氏 名 林 直 史

発言番号			発言事項及び発言要旨	備 考
5			<p>入札・契約制度改革について</p> <p>志賀町発注工事をめぐる贈収賄事件で町長が逮捕されたことで県内自治体にも大きな衝撃が走った。この事件をきっかけにして、県内自治体でも入札制度を見直す動きが広がっている。加賀市においても、先月の全員協議会で、総務部長から不正防止に向けた様々な対応策についての報告があった。</p> <p>一方で、市として市内事業者を育成し、地域経済の健全な発展に配慮することも必要であると考えます。市内事業者に対する受注機会の確保などの考え方について問う。</p> <p>また、市内事業者にも例えば「本店や本社がある事業者」と「営業所のみがある事業者」があると思うが、発注時の優先度をどのように考えているのか。</p>	